

# 横浜高等工業学校校歌

土井 晚翠 作歌

中田 章 作曲

一. 希望の光 うららかなの

曙ともに 開かれて

七十余年 月に日に

栄(さかえ) いやます 横浜の

地はわが校の たつ処(ところ)

二. 国を富ましめ 世を利する

基(もと) 工業の 華と咲き

実となる明日の 我が理想

四海(しかい)のはてを 天領と

見て青春の 血こそ湧け

三. 文化の具象 百千の

大船小船 往き通う

跡も心の 励たれ

千古(せんこ)の雪の 富士の嶺

かれも無言の 教にて

四. 旗に象(かた)どる 波のあと

広き遠きに あこがれて

自由の翼 のせとこそ

感激長く ああ健児

校のほまれを 心せん